Concur リリース ノート

Concur Expense（経費精算）Professional / Premium

Expense、Imaging、Expense Pay、Expense Report Auditing、Cards、Imports/Extracts、ExpenseIt

年/月	対象
2017 年 9 月 16 日 最初の投稿: 9 月 16 日 金曜日 13:00 PM 太平洋時間	Concur をお使いのお客様 **最終版**

コンテンツ

リリース ノート 4

管理ツール 4

「ブラウザを使用するユーザー」が CSV に限り利用可能 4

監査ルール 6

新しい監査ルールの条件「日付が他の申請と重複」 6

法人カード 7

全般的に利用可能：突合における AirPlus XML の請求書処理フィード 7

経費アシスタント 8

新機能 - ユーザーの許可が必要な場合あり 8

Expense Pay – グローバル 11

追加のカード プログラムをサポート – 米国 11

資金管理口座の新しい連絡先フィールド 12

Expense Pay 14

Classic Pay の提供終了および Global Pay への移行 14

日本の公共交通機関（JPT） 15

ジョルダンのメンテナンス 15

領収書 16

「イメージをアップロード」のリンクから直接「経費に添付できる領収書」へ移動可能に 16

サインイン ページ 17

サインイン ページの背景画像の更新 17

出張手当 20

国内出張の新しい時刻計算 - ポーランド 20

最近の変更の一時的な削除 - フィンランド 21

USB IC カード リーダー（日本） 22

サポート終了 22

今後の変更予定 24

旧来の経費精算の事前申請機能 24

変更予定 運用終了（2018 年 3 月） 24

用語 25

変更予定 用語変更 - チェコ語（2017 年 10 月） 25

変更予定 用語変更 - ポルトガル語 (ブラジル)（2017 年 10 月） 25

お客様へのお知らせ 27

ブラウザ証明書および推奨環境 27

毎月のブラウザ証明書および推奨環境 27

リリース ノートおよびその他の技術文書 28

オンライン ヘルプ - 管理者 28

Concur サポート ポータル - 指定されたユーザー 28

ケース 30

ステータスを確認する手順 30

9 月の修正例 31

リリース ノート

管理ツール

「ブラウザを使用するユーザー」が CSV に限り利用可能

概要

経費精算、事前申請、請求書処理、出張予約 （Professional と Standard の両方）の管理者の方は、**[ブラウザを使用するユーザー]** レポートをご利用いただけます。

本リリースで、このレポートは CSV 形式に**限り**利用可能になります。

この CSV ファイルには、[ログイン名]、[メール]、[名]、[姓、[最終ログイン日]、[IP アドレス]、[ログイン回数]、[ブラウザ]、および [ブラウザ バージョン] のフィールドが含まれます。

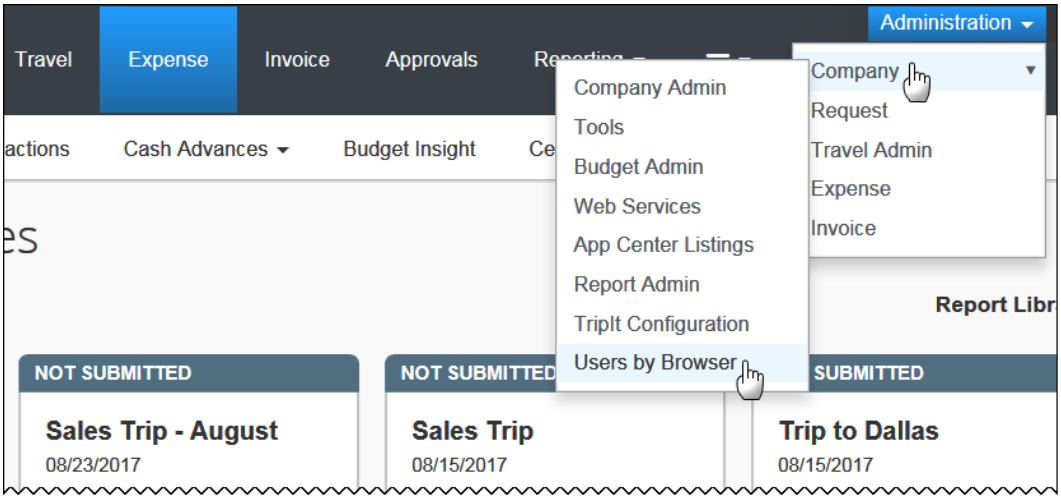
業務目的

このレポートは、ユーザーが旧版またはサポートされていないブラウザを使用していないか管理者に表示します。CSV は最も広く使用されているデータ形式です。

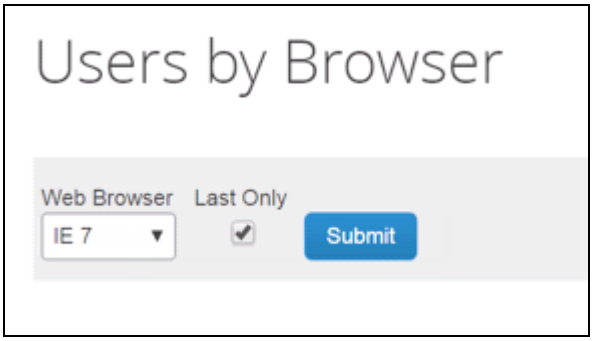
管理者への表示

- **レポートを実行するには:**

1. **[管理]** > **[会社]** > **[ブラウザを使用するユーザー]** の順にクリックします。



[ブラウザを使用するユーザー] ページが表示されます。



2. **[Web ブラウザ]** リストで、目的のブラウザおよびバージョンを選択します。
3. **[送信]** をクリックします。
4. ご自身のブラウザに応じて、適切な手順でファイルをローカルに保存します。

設定およびアクティブ化

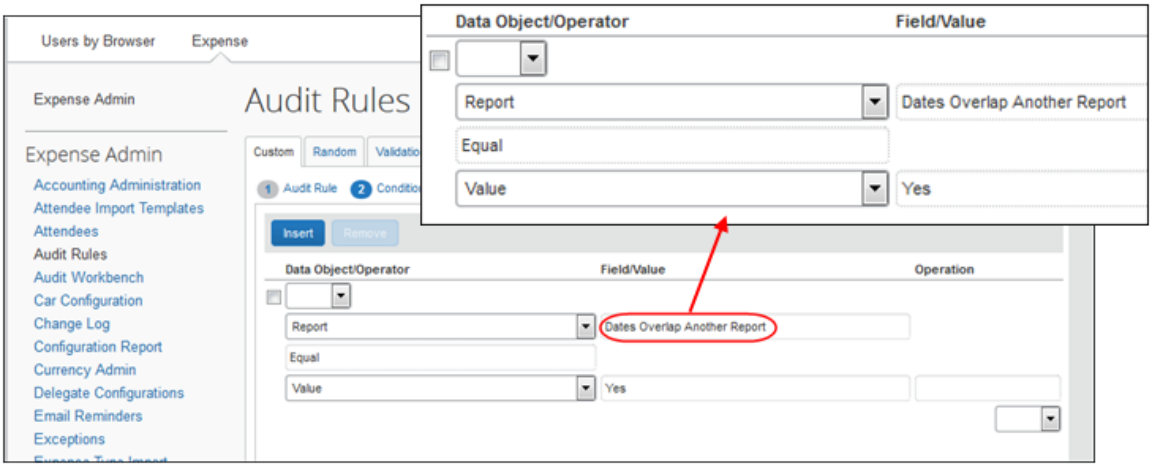
この変更は自動的に有効になります。追加の設定やアクティブ化は必要ありません。

監査ルール

新しい監査ルールの条件「日付が他の申請と重複」

概要

本リリースで、監査ルール機能に新しい条件が追加されました。この条件 [日付が他の申請と重複] は、従業員がレポートを作成した従業員に関連する日付範囲内で複数の経費精算レポートの提出を試みると発動します。



機能説明

監査ルールは、従業員が既に提出済の、以前の（「最初」の）レポートの日付範囲と重なる 2 つ目の経費精算レポートを提出しようとしていることをシステムが検知すると規定外フラグが生成されるよう設計されています。システムは、レポートのヘッダー値 [レポート開始日] および [レポート終了日] を他の提出済のレポートと比較します。以前に提出したいずれかのレポートが該当の日付範囲内にある場合、監査ルールが発動し規定外フラグが表示されます。

これにより、指定の出張や期間に発生したすべての経費がひとつのレポート上にまとめられていることが必須となります。提出者が、論理的にひとつのレポートに集約する必要のある経費のレポートを複数に広げることを防ぎます。

業務目的とユーザーへの利点

これらの経費が該当の日付範囲に一致する経費精算レポート上に属することを必須とするルールを強化することで、日付主導の経費精算レポートを強化する必要のあるお客様に役立ちます。これは一般的に、すべてのレポート上の経費がレポートの開始および終了日内に含まれるかを検証するためのルールと併せて使用されます。

設定およびアクティブ化

経費精算の構成管理者がこの機能を設定するには、監査ルール機能にアクセスし、それぞれのお客様のサイトで、[レポートの提出] 監査イベントおよび新しい条件 [日付が他の申請と重複] を使用して監査ルールを作成する必要があります。

📖 詳しくは、設定ガイド「経費精算: 監査ルール」 をご参照ください。

法人カード

全般的に利用可能：突合における AirPlus XML の請求書処理フィード

概要

本サービスリリースで、AirPlus XML に基づく請求書ジョブ フィードへのサポートを開始します。このフィード タイプはネイティブ XML 形式をサポートし、システムによって単一の旅行会社の請求書番号下で共通の請求書取引がまとめられるため、突合ツールを使用するカード管理者は管理がしやすくなります。

機能説明

経費精算は正しい請求書番号下のインポート済取引を表示するため、以下の条件を検知するようになります。

- 旅行会社の請求書番号（提供されている場合）
  - または -

- チケット番号（提供されている場合）
  - または -
- マスター カード金融取引 ID

業務目的とユーザーへの利点

旅行会社の番号でまとめることにより、請求書取引のより使いやすい表示および管理をサポートします。

📖 詳しくはユーザー ガイド「Company Card & Company Bill Statement Administrator」を参照してください。

経費アシスタント

新機能 - ユーザーの許可が必要な場合あり

概要

9 月に経費精算で経費アシスタント機能が使用できるようになります。

NOTE: 9 月のリリースでユーザーに対し経費アシスタントを有効化しない、または会社のスケジュールで利用開始する場合、9 月のリリース前に Concur の会社の **[サイト設定]** ページでこの機能を**必ず**無効化してください。

経費アシスタントの特徴は以下のとおりです。

- この機能は会社に対して既定で有効になっていますが、無効にすることも可能です。また、会社レベルですべてのユーザーのアクセスをブロックすることもできます。会社が経費アシスタントへのアクセスを許可する場合は、どのユーザーもこの機能を有効にすることができます。
- **[レポートに追加できる経費]** に経費エントリがある場合は、経費アシスタントがそれを経費精算レポートに追加します。

- 経費アシスタントは差戻された経費精算レポートには経費を追加しません。ただし、差戻されたレポートに **[レポートに追加できる経費]** の経費に一致する取引が含まれている場合は例外です。

例えば、差戻されたレポートに ExpenseIt の経費と、**[レポートに追加できる経費]** のひとつと一致するクレジット カード取引が含まれている場合、経費アシスタントは ExpenseIt の経費とクレジット カード取引を結合します。

- ユーザーが最後にこのレポートを開いた時以降に経費アシスタントが追加した取引は、太字で表示されます。太字表示は、ユーザーがその経費を開いて確認すると解除されます。
- 経費アシスタントが経費精算レポートに対して行ったすべての活動の概要は、週 1 回ユーザーに送られます。

業務目的とユーザーへの利点

経費精算の処理をさらに自動化して作業を簡単にします。

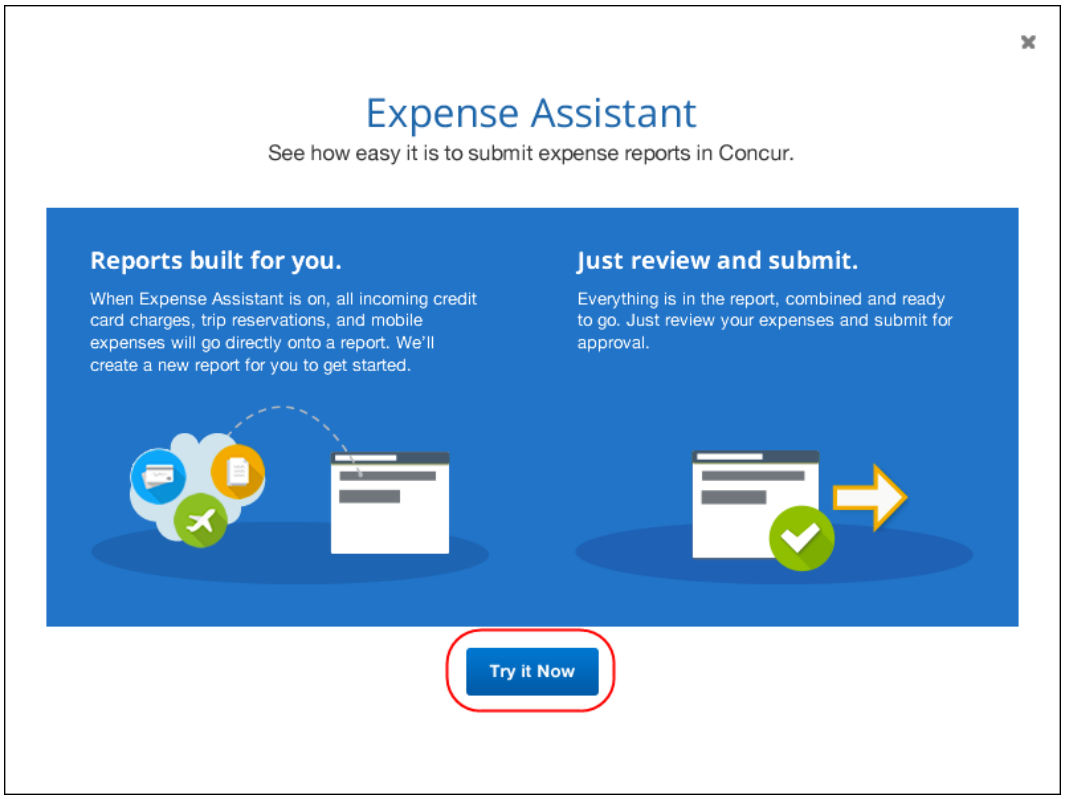
ユーザーへの表示

ユーザーは **[経費精算]** ページや **[プロファイル]** ページから、または Concur モバイルから経費アシスタントを有効化できます。**これにはユーザーの操作が必須です。** 会社の経費アシスタントが有効化されると、ユーザーは自身で経費アシスタントの有効化をする必要があります。

[レポートに追加できる経費] を使用するユーザーの例

会社の設定が有効化された後、ユーザーがモジュールにログオンし経費精算のページに移動すると、経費精算のホーム ページに以下の画面が表示されます。この機能がどのように動作するか説明するため、レポートに追加できる経費がユーザーの初回ログイン時に表示され、**[今すぐ試す]** 機能で使用されます。

ユーザーは **[今すぐ試す]** をクリックして経費アシスタントを有効化できます。



設定およびアクティブ化

会社に対して自動的に有効になり、ユーザーが使用することができます。

📖 ユーザーへの表示のスクリーンショットのサンプルを含むその他の詳細は、**[ヘルプ] > [経費精算管理のヘルプ] > [管理者用のリソース - Professional Edition] > [Client Fact Sheets (英語のみ)]** から「Expense Assistant FAQ」をご覧ください。

Expense Pay - グローバル

追加のカード プログラムをサポート - 米国

概要

Expense Pay - グローバルは以下のクレジット カード プログラムでアメリカ合衆国ドル (USD $) のサポートを開始しました。

- JP Morgan Chase MasterCard/Visa USD
- Citibank MasterCard/Visa USD

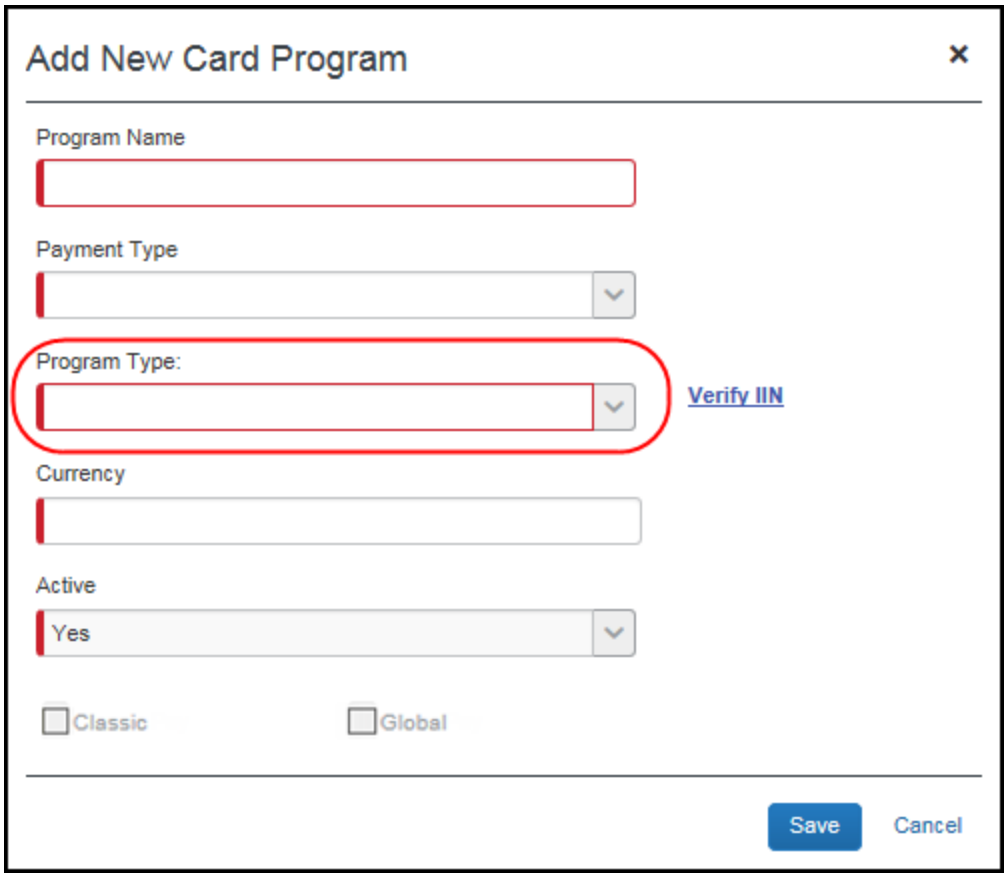
すべてのカードは、それぞれの銀行口座に対し同じ電子データ交換 (EDI) 形式を使用しています。

業務目的とユーザーへの利点

これらの追加オプションにより、クレジット カード経費の処理が迅速に行えます。

管理者への表示

これらの追加のカード プログラムは、**[支払マネージャー] > [バッチを構成] > [カード プログラム]**（タブ） **> [新規カード プログラムを追加]** ページで払戻管理者に対し利用可能です。



設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更済です。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

資金管理口座の新しい連絡先フィールド

概要

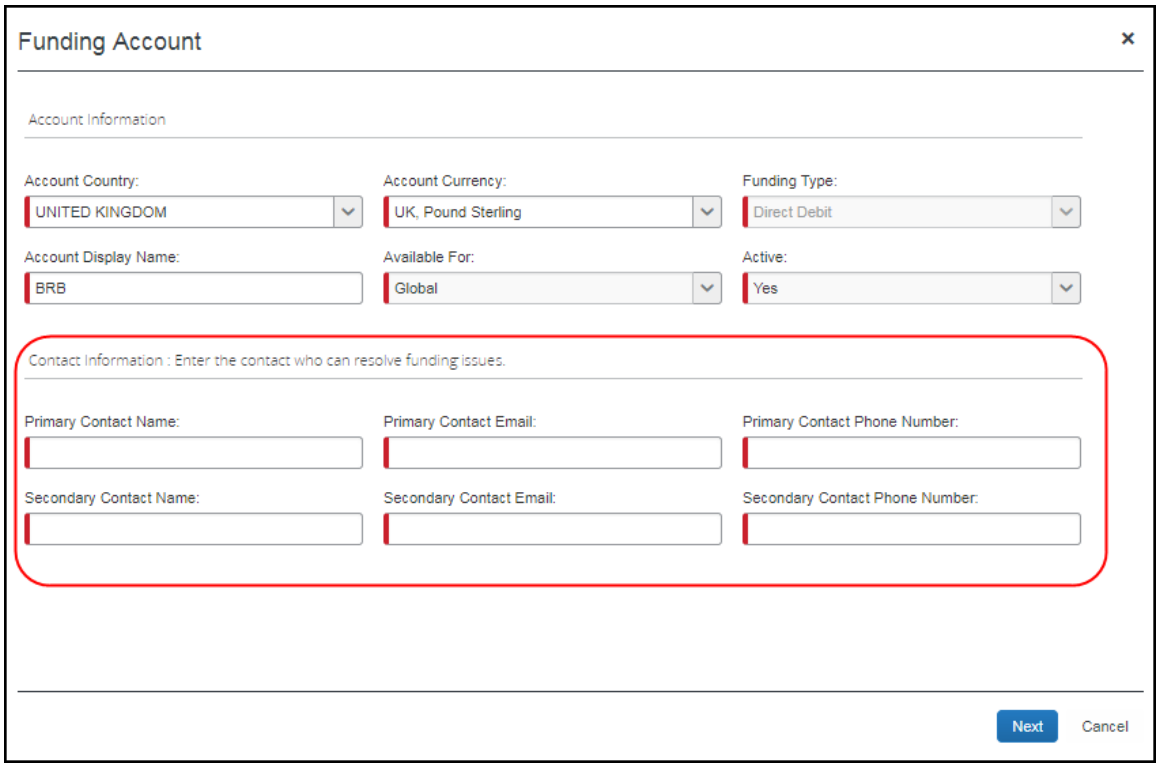
これらの新しいフィールドを使用して、各資金管理口座の連絡先情報を提供および維持することができます。連絡先情報は Concur および Concur の支払処理パートナーに使用され、拠出問題が発生した場合にお客様の会社で適切な人物を特定します。

業務目的とユーザーへの利点

これらの新しいフィールドは拠出失敗を解決するための適切な人物に問い合わせる処理を迅速に行います。

管理者（またはユーザーや実装）への表示

新しいフィールドは資金管理口座を作成または編集する際に表示されます。



設定およびアクティブ化

これらのフィールドは Concur により自動で実装されました。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

Expense Pay

Classic Pay の提供終了および Global Pay への移行

概要

Concur の製品 **Expense Pay** (classic) は処理中の経費精算レポートに関連する支払を実行します。 絶えず変化し続ける規制上の要件の順守と、地理的に多様な市場に適合するため、Concur は専門性や経験値の高いサード パーティーの支払処理パートナーを採用し、次世代の支払製品である **Expense Pay** - **Global** を開発しました。

今後、Concur はひとつの Expense Pay 製品を使用し、世界各国のお客様のビジネスに対してサービスを提供します。 **Expense Pay** - **Global** 製品は、旧来の **Expense Pay** (classic) が提供していたサービス（NA Pay、EMEA Pay、および次の APA Pay を含む）を置き換えます。Expense Pay 製品をご使用のお客様は、**Expense Pay** - **Global** が今後の製品となります。この通知で、すべての旧来の **Expense Pay** (classic) 製品に対してサンセット処理を開始します

業務目的とユーザーへの利点

Expense Pay - **Global** は Concur における支払処理の機能を業界のベスト プラクティスに保ちます。

設定およびアクティブ化

Concur の移行のスペシャリストが旧来の **Expense Pay** (classic) 製品をお使いのすべてのお客様にご連絡致しますので、**Expense Pay** - **Global** に移行する日程をご相談ください。移行のタイミングに関するご質問は、こちらにご連絡することも可能です。paymigration@concur.com.

📖 **Expense Pay - Global** についての全般情報は、以下のガイドをご参照ください。

- ユーザーガイド「経費精算: Expense Pay Global」
- ユーザーガイド「経費精算: Payment Manager for Expense Pay Global」

旧来の **Expense Pay** (classic) についての全般情報は、以下のガイドをご参照ください。

- ユーザーガイド「経費精算: Expense Pay Classic」
- ユーザーガイド「経費精算: Payment Manager for Expense Pay Classic」

日本の公共交通機関（JPT）

ジョルダンのメンテナンス

概要

ジョルダンの定期メンテナンスで日本の公共交通機関の駅と路線のデータベースに追加、名称変更、削除がありました。

業務目的とユーザーへの利点

経費作成時のリストに JPT の最新の駅と路線名が反映されます。

管理者への表示

管理者が通勤定期券登録のために JPT 経路の検索や設定を行う際、最新の有効駅名と路線名のリストを表示します。

ユーザーへの表示

ユーザーには、旧駅名に代わって新駅名が表示されます。削除対象の駅を含めて更新前に設定した通勤定期券とお気に入りの経路は、更新時点で進行中の経費精算レポートに対応するため、引き続き表示されます。

設定およびアクティブ化

データベースのメンテナンスは完了しているため、特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

領収書

「イメージをアップロード」のリンクから直接「経費に添付できる領収書」へ移動可能に

概要

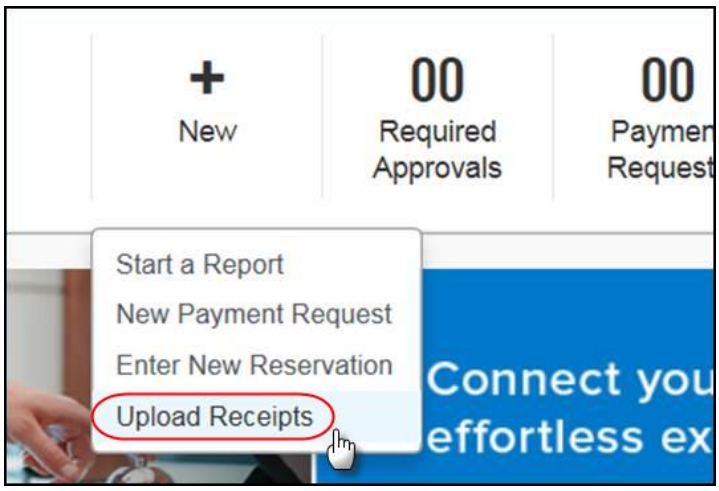
Concur ホーム ページで、領収書をアップロードする既存のリンクがある方は（**[新規] > [領収書のアップロード]**）から **[経費精算]** のメイン ページの **[経費に添付できる領収書]** セクションに移動できるようになります。

業務目的とユーザーへの利点

この変更により、ユーザーは効率的に領収書をアップロードできます。

ユーザーへの表示

リンクの表示方法自体に変更はありません。



設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

サインイン ページ

サインイン ページの背景画像の更新

概要

本リリースで、サインイン ページの画像が新しい四半期の選択画像に更新されます。

ユーザーへの表示

現行の画像:

01 - 横浜、日本

02 - バンクーバー、カナダ

03 - サンティアゴ、チリ

04 - ベルリン、ドイツ

05 - ヒューストン、アメリカ合衆国

06 - エディンバラ、スコットランド

07 - ソウル、韓国

新しい画像:

01 - ニューヨーク、アメリカ合衆国

02 - イスタンブール、トルコ

03 - メルボルン、オーストラリア

04 - フィラデルフィア、アメリカ合衆国

05 - リオデジャネイロ、ブラジル

06 - ミラノ、イタリア

07 - ダラス、アメリカ合衆国

設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

出張手当

国内出張の新しい時刻計算 - ポーランド

概要

混合出張では、初日と 2 日目の両方またはその一方が結合された国内の時間を基にした国内手当がユーザーに表示されます。

複数日に対して実行される計算、国外および国外の行程の両方が組み合わせられた混合出張は国内の行程に変更されます。この変更は、現在国内出張の日数（時間計算）の合計における払戻を基準にしている国内出張に対し 0 の計算を修正します。

新しい計算ロジックでは、国内出張の行程のセグメントが追加され、その合計が 24 時間以下になる場合に、国内出張の初日となります。合計が 24 時間を超える場合、出張の初日に対して 24 時間として表示され、残りの時間は自国に戻る出張の最終日として表示されます。

両方の日に、国外出張があるためレートおよび控除は国外の場所を基にします。累積した時間に対する手当のみが総計に加えられます。

変更前

24 時間の分離計算を使用を正常に有効化すると、システムは混合出張の初日と最終日の国内行程を結合し、結合された手当は出張の最終日に表示されていました。

変更後

24 時間の分離計算を使用を正常に有効化すると、システムは出張の最初の混合日（ユーザーが国内から国外の場所に行く時）と 2 日目の混合日（ユーザーが国外から国内の場所に戻る時）の国内時間を結合します。

結合された時間が 24 時間以下または同等である場合、出張の初の混合日が表示されます。24 時間を超える場合、出張の 2 日目の混合日に超えた分が表示されます。

業務目的とユーザーへの利点

法令順守のためのベスト プラクティスを維持することができます。

ユーザーへの表示

混合出張では、初日と 2 日目の両方またはその一方が結合された国内の時間を基にした国内手当がユーザーに表示されます。

設定およびアクティブ化

この機能は自動的に有効になります。追加の設定やアクティブ化は必要ありません。

📖 さらに詳しい情報は、設定ガイド「出張手当の構成 - ポーランド」 をお読みください。

最近の変更の一時的な削除 - フィンランド

概要

以下のフィンランドの出張手当機能の最近の変更が削除されました。

- **レート地および手当の決定基準の変更**（2017 年 8 月のリリース ノートに記載）
- 24 時間後の場所に基づいて日当を計算（2017 年 2 月のリリース ノートに記載）

業務目的とユーザーへの利点

これらの最近の変更は想定通りに実行されていないため、問題が解決するまで使用停止とします。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で削除済です。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

USB IC カード リーダー（日本）

サポート終了

概要

経費精算における日本の IC カードの出張情報を取り込みする USB IC カード リーダー ソリューションは、コンピューターに接続されたリーダーを利用して行っていました。Microsoft がこのソリューションで使われる ActiveX テクノロジを重要視していないことから、Concur はこのソリューションへのサポートを終了します。

重要な日付：

- **2017 年 8 月 1 日**に、Concur はこのソリューションのサポートを終了しました。
- **2017 年 12 月 31 日**以降、ソリューションが使用中止となり、Concur で動作しなくなります。

代わりに、日本のお客様には既に展開しているネットワーク IC カード リーダーを利用した現行のソリューションを使用します。ネットワーク IC カード リーダーでは、複数のユーザーが取引を一か所からインポートすることができます。

📖 ネットワーク IC カード リーダーのリリース ノートは、2016 年 10 月版の文書をご参照ください。

業務目的とユーザーへの利点

旧版の終了により、最新のテクノロジに沿った機能をご利用いただけます。

設定およびアクティブ化

このソリューションは Concur が自動で使用中止し、サポートを終了します。代替のネットワーク IC カード リーダー ソリューションのご利用には、Concur クライアント エグゼクティブへお問い合わせください。最新のソリューションの導入には、特定の製造業者による IC カード リーダーの購入とインストール、短期の実装プロジェクトが必要です。

📖 IC カード リーダーについての全般情報は、設定ガイド「経費精算: 日本の公共交通機関」およびユーザー ガイド「経費精算: 日本の公共交通機関」をご参照ください。

今後の変更予定

このセクションの項目は、今後のリリースを予定しています。記載された新機能および機能変更の実装を延期（あるいは完全に削除）する権利は Concur が所有するものとします。

旧来の経費精算の事前申請機能

変更予定 運用終了（2018 年 3 月）

概要

Concur は 2018 年 3 月 31 日をもって、旧来の経費精算の事前申請機能を終了します。

この機能は、事前申請という単独製品の登場以前は多くのお客様にお勧めしておりました。現在は、同等かつ強化された機能を提供しており、単独製品の事前申請を完全にサポートしております。Concur 製品で申請の機能のご活用をご希望のお客様は、事前申請をご購入し移行してください。

お客様向けの FAQ はこちらです：http://assets.concur.com/concurtraining/cte/en-us/legacy_request_retirement_faq.pdf

業務目的とユーザーへの利点

この終了により、Concur は旧版を超える機能性を持ち、革新的で、価値ある単独製品の事前申請のさらなる改善に開発リソースを注ぐことができます。

設定およびアクティブ化

Concur は旧来の経費精算の事前申請機能をご利用のお客様に対し既にご案内を開始し、単独製品の事前申請への移行について計画しております。

📖 この変更により、設定ガイド「経費精算: Authorization Requests」およびユーザー ガイド「経費精算: Authorization Requests」をアーカイブしました。

用語

変更予定 用語変更 - チェコ語（2017 年 10 月）

概要

10 月のリリースで、以下のチェコ語の用語を変更する予定です。

英語	従来のチェコ語訳	新しいチェコ語訳
allocation	přidělení	alokace
receipt	stvrzenka	doklad
travel request	požadavek na cestu	cestovní příkaz
workflow	postup	schvalovaci proces

NOTE: お客様の社内ドキュメントやトレーニング資料に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

業務目的とユーザーへの利点

チェコ語版 Concur ソリューションの正確性および一貫性が向上します。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で用語変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

変更予定 用語変更 - ポルトガル語 (ブラジル)（2017 年 10 月）

概要

10 月のリリースで、以下のポルトガル語 (ブラジル) の用語を変更する予定です。

英語	従来のポルトガル語 (ブラジル) 訳	新しいポルトガル語 (ブラジル) 訳
account code	classificação contábil	código da conta

英語	従来のポルトガル語 (ブラジル) 訳	新しいポルトガル語 (ブラジル) 訳
amount	montante	valor
attendee	participante	viajante
delegate	delegado	assessor
departure	partida	embarque
VAT	IVA	imposto

NOTE: お客様の社内ドキュメントやトレーニング資料に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

業務目的とユーザーへの利点

ブラジル ポルトガル語版 Concur ソリューションの正確性および一貫性が向上します。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で用語変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

お客様へのお知らせ

ブラウザ証明書および推奨環境

毎月のブラウザ証明書および推奨環境

Concur リリースノート - 月次のブラウザ認証ドキュメントには現在のブラウザ認証と今後の予定がリストされています。ドキュメントはその他の月次リリース ノートとともに公開されます。

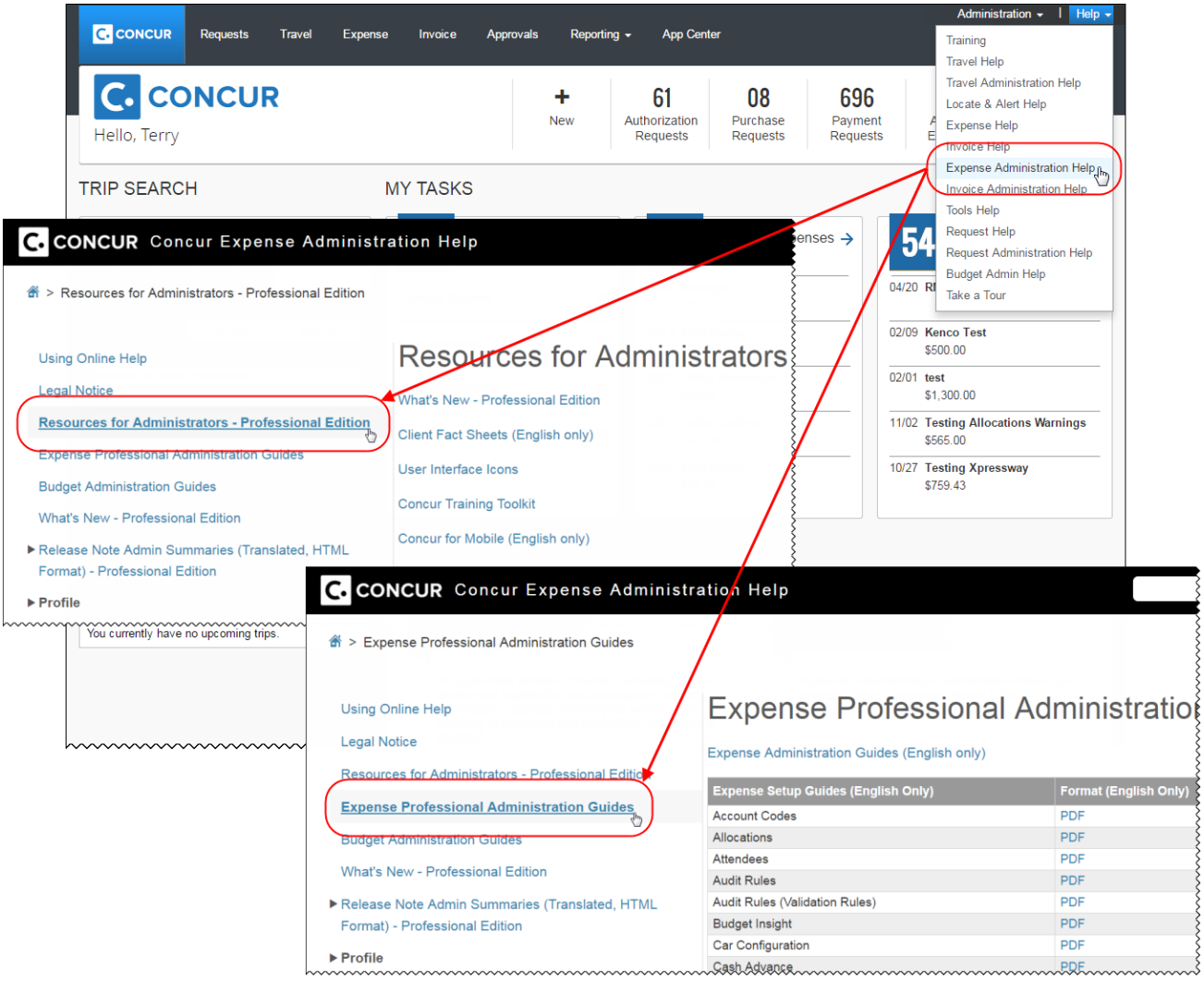
Concur Travel & Expense 推奨環境ガイドは設定ガイドやユーザー ガイド、その他の技術文書とともに公開されています。

📖 すべてのリリース ノート、ブラウザ認証、設定ガイド、ユーザー ガイド、その他の技術文書、および推奨環境については、後述の「リリース ノートおよびその他の技術文書」をお読みください。

リリース ノートおよびその他の技術文書

オンライン ヘルプ - 管理者

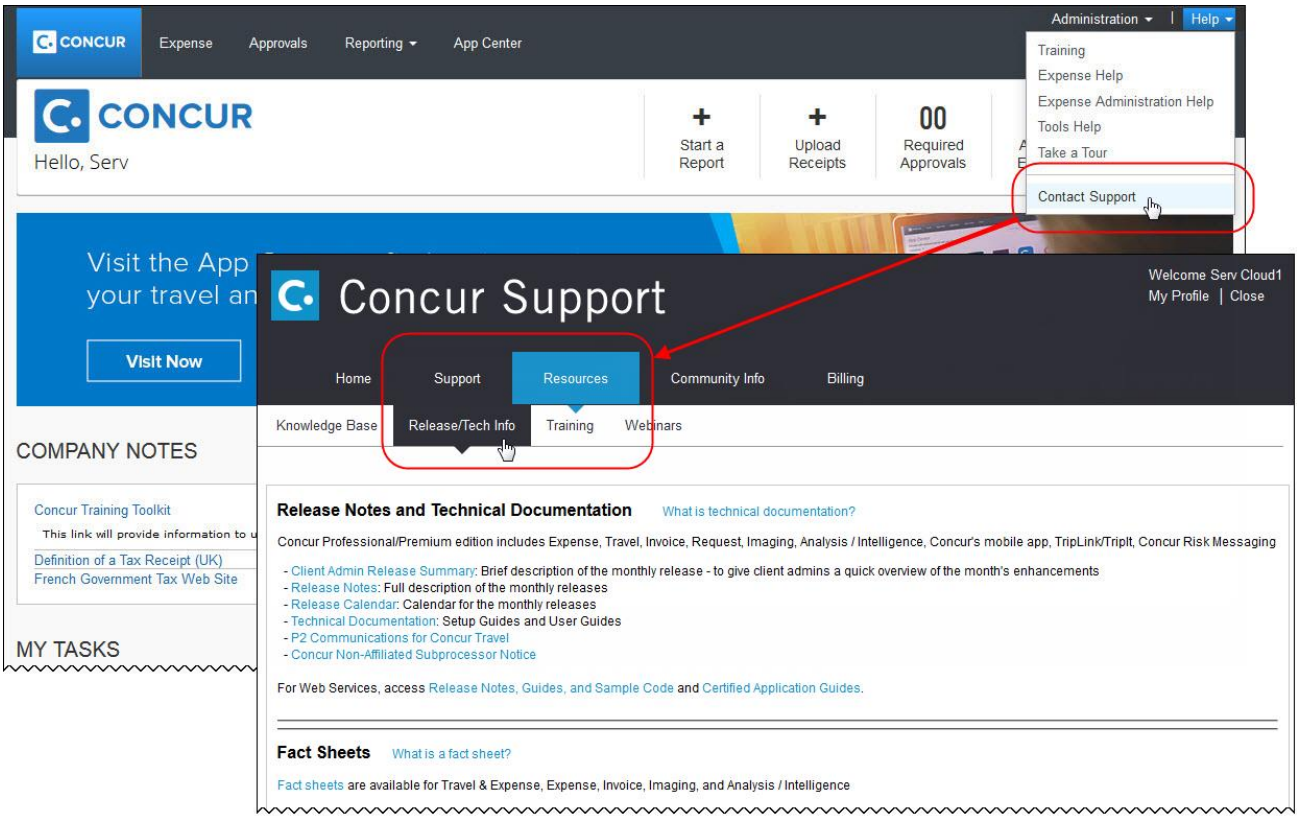
管理ロールを持つユーザーなら誰でもリリースノート、設定ガイド、ユーザー ガイド、管理者向けのサマリー、月次のブラウザ認証、推奨環境、Concur ヘルプにアクセスすることができます。



Concur サポート ポータル - 指定されたユーザー

会社から指定されたユーザーは Concur サポート ポータルを経由して、リリースノート、設定ガイド、ユーザー ガイド、管理者向けのサマリー、月次のブラウザ認証、推奨環境などのドキュメントにアクセスすることができます。

適切な Concur サポート ポータルへのアクセス権があれば、**[ヘルプ]** メニューに **[サポートへのお問合せ]** オプションが表示されます。**[ヘルプ]** > **[サポートへのお問い合わせ]** をクリックします。[サポート] ページで、**[リソース] > [リリース/技術情報]** をクリックしてください。



ケース

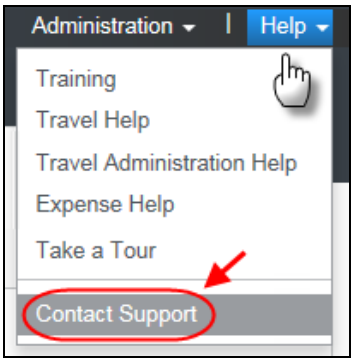
ステータスを確認する手順

各サービス リリースでは、ケースが解決している場合があります。

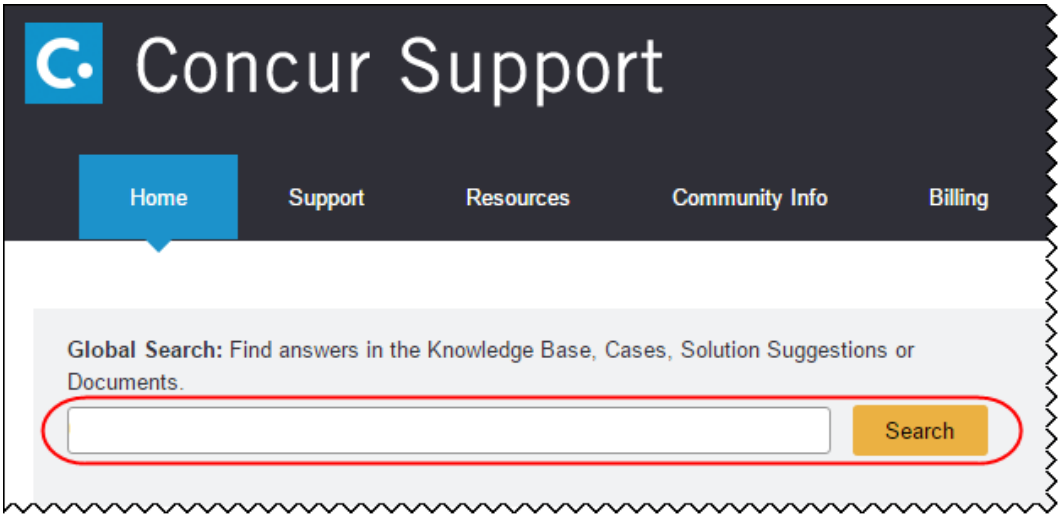
提出したケースのステータスを確認するには

1. https://concursolutions.com/portal.asp にログインします。

1. **[ヘルプ] > [サポートへのお問い合わせ]** をクリックします。



[Concur サポート] ページが表示されます。



NOTE: ヘルプ メニューの下にサポートへのお問合せオプションがない場合は、お客様の会社内でサポートを行うよう設定されています。社内のサポート デスクにお問い合わせください。

2. **ケース ID** を入力します。

3. **[検索]** をクリックします。検索結果は、ご自身の会社のケースに限定されています。

9 月の修正例

以下の例は本リリースの一例です：

09686545	**SAP 財務統合** レポートが財務統合目的で処理者から撤回できない。 新しいリターン コードのサポートを追加し、この問題が発生した場合でも解決可能になりました。
10161005	**SAP 財務統合** 私的金額を含む Expense Pay 総勘定元帳の転記が、私的金額を会社が払戻可能としてマークしている追加の総勘定元帳の転記に繋がっている。 SAP 総勘定元帳の転記を更新し、問題を解決しました。